

# 村民アンケート調査について

## 1 アンケート調査の背景と目的

山形村は、前回の H29 年度村民アンケート結果で行政分野 47 項目の満足度平均が約 9 割と極めて高い満足度評価を得ており、松本市のベッドタウンとして「住みやすさ」は高いレベルで達成されていますが、観光や産業などの際立った特徴がないことが課題となっています。

山形村の次の 10 年に向けての課題は、「住みやすさ」を維持しながら、山形村ならではの個性的な魅力や村民の誇り・愛着につながる村のアイデンティティをつくっていくことであり、村長公約でも「住みがい」という言葉で重要施策に位置づけられています。

今後は少子高齢化と人口減少が進み、村の財政が一層厳しくなることが予想されます。そうした中では、住民が受動的にサービス受けることによって評価される「住みよい村づくり」に加えて、一人ひとりが村の活動に主体的に参画していく「住みがいのある村づくり」が重要になります。

こうした状況を踏まえ、今回のアンケートは、住民の皆さんに村のビジョンを描く総合計画づくりに関心をもってもらうとともに、広くご意見をお寄せいただくために実施します。

## 2 アンケートで聞く内容

このアンケートで住民のみなさんにお聞きする内容は大きく以下の 3 点です。

	主な質問項目	活用イメージ
① 村や地域の活動、住民同士の助け合いへの参画状況	<ul style="list-style-type: none"><li>日頃の活動状況</li><li>地域活動・ボランティア活動の参加状況</li><li>手助けしてほしいこと・手助けできること</li></ul>	活動実態から協働の課題を把握し、住民参画の促進や地域での相互の支え合いの促進に向けて必要な対策を考えます
② これまでの村づくりの評価	<ul style="list-style-type: none"><li>施策分野別の満足度・重要度の評価</li><li>不満理由</li><li>村の総合評価</li></ul>	村の現状を評価してもらい、今後優先的に取り組むべき分野・施策ごとの課題を明らかにします
③ これからの村づくりについてのご意見やアイデア	<ul style="list-style-type: none"><li>10 年後に実現したい村の姿</li><li>そのために改善すべきこと</li><li>魅力ある地域資源と活用アイデア</li><li>村の魅力づくりに一役買ってくれそうな団体や活動</li></ul>	めざす姿、ビジョン、基本理念など基本構想のアイデアとして活用します。 「住みがい」をつくるための施策のアイデアとして活用します

### 3 みなさんにご意見いただきたい点

より多くの方々に回答していただくために、アンケートの目的や意義をわかりやすく伝え、堅苦しくなく親しみやすいアンケートになるよう工夫をしています。

- ・ 関心度： どうすれば住民の方々に関心を持って答えていただけるか
- ・ わかりやすさ： 答えやすい構成になっているか、わかりにくい表現はないか など
- ・ 負担感： 質問の分量はどうか など

### 4 調査の実施概要

- 調査対象： 18歳以上の村民 2,500人（住民基本台帳に基づく無作為抽出）
- 実施方法： 郵送による配布・回収（インターネット回答も受け付ける）

以上